

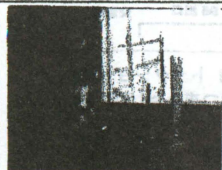
neofest

ベストセレクション

2006.11.3 (祝) 12:00 START

今年の7月に日本・アジアの大学・専門学校の若手映像作品全155作を上映した「neofest 2006」。

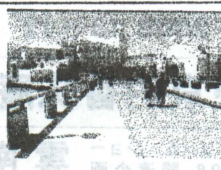
その中から観客賞「neo 賞」 上位入賞作に参加作家のオリジナル作品を加え、11 作を一挙に上映。新たな投票による観客賞「neofest 賞」を選定します。



12:00~ 『和紙の音色』

野村英司
2005 年 33 分
ドキュメンタリー／映画美学校

■「友だち、親、先生しかいない生活よりはどこかに師匠と呼べるやつがいたっていい」保育園児から高齢者、外国人まで。様々な場所で紙端き魅力を伝えにいく田村正師匠。その活動と紙を軸に作業に密着。山間に響き渡る、澄み切った紙端き音が印象的。



16:30~ 『一樹木』

名執たいすけ
2006 年 45 分
ドキュメンタリー／映画美学校

■ゲイのパートナーである主人公二人は、選挙の候補予定者へゲイに対する意識調査アンケートを行っている。活動への理解を求める日々、母親も交えた3人での家族旅行、その母親の専横の告白…彼らに寄り添う監督の視線はどこまでも優しい。



12:45~ 『吉野葛』

郷生賢
2003 年 58 分
劇映画／映画美学校

■谷崎潤一郎の小説『吉野葛』をモチーフに、大胆な長回しと風景描写で作品世界の再現を試みる。「この小さな映画が、政治状況が反動的な方向へと傾斜しつつある日本社会へのささやかな抵抗となることを願ってやみません」(郷生)。



NOW PRINTING

17:25~ 『兵士の物語』

安里麻里 (脚本: 桑原三知子)
2005 年 34 分
劇映画／東京芸芸大学

■音楽院受験をひかえた娘のため、盗みを働いてまでヴァイオリンを手に入れようとする母親。しかし念願のヴァイオリンを手にしたとき、彼女を囲む世界が歪み始める。全編アクションが冴えわたる、「独立少女愚連隊」「ホラー番長」の安里麻里監督・芸芸時代の幻の傑作。



14:00~ 『肺の旋律』

永田純・宮村なな
2006 年 30 分
ドキュメンタリー／東京造形大

■「山取の益頼には、木が経験してきた厳しさが白く刻まれている。肺は、積み重ねられ成長する「生きる死」だ。」一瞬の「気」に賭ける人々を、現場の張り詰めた空気とともに記録する。



18:10~ 『東京心中』

三角みづ紀
2006 年 59 分
東京造形大

■「手をとって、表現と手をとって、表現とあなたと手をとって、表現とあなたと手をとって、表現とあなたと手をとって、表現とあなたと手をとって、あなたも息をするように」中原中也賞受賞の詩人・三角みづ紀の刹那な感性とリズムは、映像の世界でも遺憾なく発揮。



14:45~ 『揚舞』

一小川紳介と過ごした日々
大澤未来・岡本和樹
2005 年 40 分
ドキュメンタリー／映画美学校

■山形県上山市牧野。かつてこの村で映画を制作していた映像製作集団「小川プロ」。長年助監督として小川プロを支えた飯塚俊男さんにとって、監督小川紳介と過ごした日々は何であったのか。村人にとって、小川プロは何であったのか。思い出を語る人々の姿から、現在の人々の生を記録する。



19:20~ 『ははわたのははわた』 『ははわたのははわたそのははわたそのははわた』 『あなにやし』

瀬戸口未来
2004~2006 年 計 43 分

■イメージフォーラムフェスティバル大賞を受賞し、海外でも活躍する気鋭の作家・瀬戸口未来の短編。女性の「食べなければならぬ悲しみ」を描く『ははわた〜』死んだ母親への思いを様々な素材で再構成した『ははわた〜』そして「欠損の価値基準の反転」を試みた新作『あなにやし』の3部で構成。



15:30~ 『カロバスカ』

中根幸子
2005 年 43 分
劇映画／早稲田芸術学校

■ギリシャ、カリムノス島に住む親子は、復活祭の夜に起きた事故を境に不運にも事件に巻き込まれていく。監督が単身で島に渡り、ゼロから人間関係を築き、島民の協力と友情に支えられて奇跡的に完成した。どこまでも青いギリシャの海と空が眩しい、異色の意欲作。

1 回券 500 円 / 1 日券 1000 円 (出入り自由)
※交遊会 (おつまみ+1D) あり 20:15 ~ 1000 円
ゲスト 筒井武文氏 (映像作家) による講評あり
※参加各作家による挨拶あり (予定)

ノンフィクション映像の「たまり場」 SPACE NEO / 30 席

neoneo 座

東京都千代田区神田小川町
2-10-13-1F T 101-0052



上映お問い合わせ
tel: 090-8108-7971 (佐藤)

neoneo 座HP → <http://www.neoneoza.com>

最新情報は「neofest ブログ」 → <http://neofest.exblog.jp> もご覧ください

※ 投票による観客賞「neofest 賞」を決定します。入場券が投票用紙になります。ご協力をお願いします。

neoneo坐

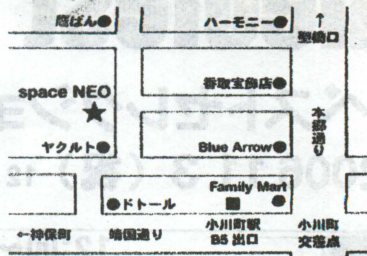
<http://www.neoneoza.com/>

SPACE NEO

東京都千代田区神田小川町2-10-13-1F 〒101-0052

都営新宿線小川町駅・丸の内線淡路町駅・千代田線新御茶ノ水駅 B5出口徒歩1分 ドトール裏
J R御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分 本郷通り 香取宝飾店奥

COMING SOON! 2006.10→12



10/2 (月)~7 (土) 10 (火) 13 (金) **東京的香味庵** アテネ・フランセ文化センターでの「山形in東京」トークショー後にオープンするBAR! ★1ドリンク+山形産おつまみ=1,000円
21時ごろオープン→24時クローズ

10/8 (日) 9 (祝) **雲南映像フォーラム in 東京**
ドキュメンタリー・ドリーム・ショー 山形 in 東京 2006 関連企画

10月8日 (日)
14:00~『息子には家にいない』2004年/15分/監督: ホー・ユエン
『グブ村のキャラバン』2005年/80分/監督: ツン・チンシン
16:00~『金平果ハニ族の織物』2005年/29分/監督: ホー・ユエン+ワン・チン
『ハニ族の新年歌"ガタンバ"』2003年/20分/監督: ツン・イー・チュン+ルン・ピン
『霧の谷』2003年/45分/監督: ジョウ・ユエジュン
18:30~ 雲南の夕べ 交流会 (飲みもの&雲南のお料理! お一人さま 2,000円)
10月9日 (祝)
13:00~『翡翠駅』2003年/122分/監督: ユイ・ジエン
15:30~『シリーズ カワガルボ伝奇』
登山者/収帳/ラマ僧に捧げる食膳/野花谷ほか
2005年/180分 (休憩あり) /監督: グォ・ジン
日本語字幕がないため、ライブ感あふれる同時通訳をいたします。
(すべての作品、ビデオ、カラー、英語字幕付き)
料金: 当日1日券1,000円 (出入自由)

10/18 (水) 20:00~ 鑑賞無料・カンパ歓迎
短篇調査団 (36) 睡眠の巻
『WAKE UP JAPAN-現代日本の睡眠障害』1996年/17分/カラー/制作: 協和企画
『24時間の健康-生活のリズム』1966年/28分/カラー/制作: 新生映画/監督: 丸山肇治
『すいみん-REM睡眠をめくって』1975年/38分/カラー/制作: 岩波映画製作所/監督: 重森良裕

10/25 (水) 20:00~ 鑑賞無料・カンパ歓迎
短篇調査団 (37) 原子力の巻
『原子と原子力』1959年/24分/白黒/制作: 東映教育映画部/監督: 前田一
『核燃料の魔術』1975年/27分/カラー/制作: 東映教育映画部/企画: 科学技術庁/監督: 藤本孝明
『原発切抜帖』1982年/45分/カラー/制作: 青林舎/監督: 土本典昭/語り: 小沢昭一

11/3 (祝) **neofest 2006 ベストセレクション** 7月に開催された若手作品の大交流戦
151本から選ばれた上位入賞作+αを一挙上映!

12:00~『和紙の音色』監督: 野村英司 (8位)
12:45~『吉野葛』監督: 葛生賢 (7位)
14:00~『跡の旋律』監督: 永田純+宮村なな (2位)
14:45~『帰郷-小川紳介と過ごした日々』監督: 大澤未来+岡本和樹 (5位)
15:40~『カロバスカ』監督: 中根幸子 (10位)
16:30~『一緒ネ!』監督: 名執たいすけ (1位)
17:25~『兵士の物語』監督: 安里麻里 (9位)
18:10~『東京心中』監督: 三角みづ紀 (3位)
19:20~『はらわたのはらわた』
『ははのはははまたそのはははもその娘も』
『あなにやし』監督: 瀬戸口未来 (6位)
20:15~ 交流会 (1D+おつまみ付)
1回券 500円/一日券 1000円 (出入自由) /交流会 1000円
neofest2006夏ブログ <http://neofest.exblog.jp/>

11/8 (水) 20:00~ 鑑賞無料・カンパ歓迎
短篇調査団 (38) 炭鉱の巻
『炭鉱 (やま) を離れて』1960年代/10分/白黒/制作: 東京都映画協会
『見直される石炭火力』1978年/17分/カラー/制作: 電通映画社/監督: 赤池俊彦
『海底炭鉱に生きる-池島からの報告』1983年/53分/カラー/制作: RKB映画社/監督: 野崎健輔

11/11 (土) 12 (日) **アニメーション80 第32回 新作上映会**
1980年結成の個人映像作家集団による新作発表。作品も募集中! <http://animation80.com>

11/18 (土) 映像作家個展シリーズ 13:30~『妻はフィリピーナ』1994年/100分
寺田靖範映画祭 15:30~『二十一世紀初頭 東京における最底辺生活者の記録』2004年/70分
17:30~『もっこす元気な愛』2005年/85分
18:30~ 交流会 (お食事付) 1回券 1200円/2回券 2200円/3回券 3000円/交流会 2000円

11/22 (水) 20:00~ 鑑賞無料・カンパ歓迎
短篇調査団 (39) 差別の巻
『ゆがんだ視線-偏見と差別』1973年/33分/カラー/制作: 東映教育映画部/監督: 豊田敬太
『人間みな兄弟-部落差別の記録』1960年/60分/白黒/制作: 日本キネマフィルムほか/監督: 亀井文夫

11/23 (祝) 24 (金) 25 (土) イメージリングSPRESENTS **アンダーグラウンドフィルムの金鉱 (仮)**
検証! 映像作家でたどる70年代モダニズム/そして80年代ポストモダンへ
11/23 中村雅信 作品集 11/24 中島崇 作品集 11/25 居田伊佐雄 作品集 各日トークゲストを予定 <http://www.imagerings.jp/>

12/13 (水) 20:00~ 鑑賞無料・カンパ歓迎
短篇調査団 (40) 地下鉄の巻
<http://d.hatena.ne.jp/tancho/>
『地下鉄』"Underground" 1968年/6分/カラー/制作: カナダ国立映画制作所
『東京の地下鉄』1966年/27分/カラー/制作: 電通映画社/監督: 森田実
『便利になった都営地下鉄-1,000万人の話題』1980年/10分/カラー/制作: 東京都映画協会
『花ともぐら』1970年/15分/カラー/制作: 学習研究社+エコー/監督: 岡本忠成/原作: 星新一+和田誠
『くっさく-地下鉄千代田線建設記録』1970年/30分/カラー/制作: 日本映画新社/監督: 下田逸雄

12/16 (土) **川口 肇** 個展上映会 (仮) 12/23 (祝) **筒井武文** 個展上映会 (仮)